

やまびこ

第25号



発行

公益社団法人和歌山県青少年育成協会

〒640-8319

和歌山市手平2-1-2 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛9階

TEL:073-435-5236 FAX:073-435-5238

HPアドレス <http://wpyda.org/>



国内研修

日 程：平成28年7月27日(水)～29日(金)

参加人数：28名

(少年メッセージ2016和歌山県大会発表者及び奨励賞受賞者)

平成28年度は、研修先を東京都にして、陸奥大臣の功績をしのび、郷土の偉人を誇りに思うために外務省を訪問しました。

また、靖国神社参拝及び遊就館見学、国会議事堂や明治神宮の見学、原宿近辺の散策、などを訪問しました。



「少年メッセージ2016」和歌山県大会

第38回「少年メッセージ2016」
和歌山県大会

開催日：平成28年7月23日（土）
場 所：上富田文化会館
（発表者数） 18名 （観 客 数） 400名



安野 晴香



谷口 鈴



日裏 柊吾



池原 志織



西脇 美緒



中野 歩



廣橋 尚依



森下 実紅



大友 さくら



開会のあいさつ



熊野高等学校
Kumanoサポーターズリーダーダンス



大森 奏鈴



石田 聖葉



喜多 風光



巖口 絢音



土橋 福実



鈴木 大和



冷水 詩音



大館 栞奈



古久保 亜留久



和歌山県大会レポート

県内8地方から11,876点の応募を頂き、金賞1名、銀賞2名、銅賞3名、特別賞2名、入賞10名、奨励賞24名の作品が表彰されました。

今年の主な内容は、約半数が、父、母、祖父母、弟など、家族をテーマにした作品でした。また、18歳選挙権の問題や和歌山県議会でも話題となった猫の餌やり禁止条例、海外の人々との交流という社会的・国際的なテーマを扱った作品、さらには、言葉や挨拶から心のふれ合いについて考えた作品が多くありました。金賞を受賞したのは、湯浅町立湯浅中学校3年、池原志織さん。「耳をすまそう」というタイトルで、ピブリオバトルの大会で得た経験をもとに、心の扉をしっかりと開いて相手の思いを受け入れよう、そして、心の声に耳を傾けてアンネの日記を読んだとき、志織さんは新たな世界が開けたようです。「耳を澄ませて声を聴こう、それが私の最初の一步だ」という中学生らしい主張でした。今後も中学生の素晴らしいメッセージを届けられるのが楽しみです。



次回「少年メッセージ2017」和歌山県大会告知

平成29年度は7月22日(土)「串本町文化センター」で開催します。
お問い合わせは、公益社団法人和歌山県青少年育成協会 (☎ 073-435-5236) まで



子どもたちが主役となる少年メッセージは、多くの方の協力と支援で成り立っています。

「少年メッセージ2016」和歌山県大会



湯浅町立
湯浅中学校3年
池原 志織

「耳をすまそう」

胸の鼓動が高まる。手に汗を握った。少し泣いてしまいうようになった。そして思った。「人の力はとても素敵だ。」

私は昨年、学校の先生の勧めで「中高生ビブリオバトル」という大会に参加した。ビブリオバトルとは、参加者全員が自分のおすすめの本を持って集まり、5分間で本について紹介する。そして聞き手は一番読みたくなった本に投票し、最も票数が多かった人が優勝するという、実に簡単な内容のゲームだ。

興味本位で参加した私は、衝撃を受けた。皆話すことが楽しくて仕方ないというように、生き生きとしていた。瞳はきらきらと輝いていた。また同じくらい、いや、むしろそれ以上に聞き手の瞳も輝いていたのである。私の大好きな本が、こんなに多くの人々の心を動かしている。そして今、本を通して皆が一つになっている。そのことに私はひどく

感動した。発表内容も様々。発表を通して人を知り、新たな考え方を知らされた。一人の人間が生み出した文字の力は、誰かの心の扉をそっとたたき、そしてまた別の誰かの扉をたたき、人の力は本当にすごい。私の胸は興奮でずっとドキドキしっぱなしだった。

それからの私は物事に取り組み時一旦立ち止まり、他人の考えや気持ちをしつかり考えるようになった。人の意見を聞くことの大切さに気づいたからである。また、普段読まないような本を手に取り読んだ。いろいろな人の考えや本を通して、私に足りないものがパズルのように組み合わさっていくような気がした。

この世界には、多くの人が暮らしている。しかし誰一人として同じ人はいない。だからこそ、人と意見を自由に交換し、互いに理解を深めあうことが大切なのだ。そうすれば、ビブリオバトルを通して私の毎日が豊かになったように、社会も良い方向へ変わっていくのではないだろうか。一人の人間が考えられることなんて本当はちっぽけである。一方的に考えを押し進めるだけでは、物事は上手く運ばない。ある人間の一方的で強引な考えによって辛い思いをしている人は、数多く存在するのだ。

先日から私は、「アンネの日記」を読んでいる。アンネ・フランクはユダヤ人だ。彼女の一家は迫害を逃れるためにドイツからオランダへ移住し、隠れ家生活に入る。今から50年以上も前の、遠い異国の地での出来事だ。日記を読むと、日頃私達が生活の中で感じる気持ちとアンネの気持ちとは、共通している部分が多いように感じられた。読んでみると、

文字から彼女の人間性が感じとれる。観察力や洞察力に長け、豊かな感受性を持っていた。そんな彼女はとても辛い生活を強いられた苦しい日々を私は考えた。この当時、一体誰が少女の心の叫びに耳を傾けたのだろうか。なぜ、私達と同じように夢をもって生まれてきた少女が、こんな思いをしているのか。誰でもいい。誰でもいいから、彼女の思いを知ってほしいかった。

世界には、アンネのように辛い思いをしている人が大勢いるだろう。戦争や人種差別、暴力にいいじめ。このような問題があふれている世界。そんな世界を救うのが、多くの人の声に耳を傾けること。一人一人が広い視野をもち、他人を理解するということだと思ふ。そのためには、人が自由に意見を交換できる社会を築いていくことが大切なのだ。

15歳の私には世界を変えていくことなどできないかもしれない。でも人を理解することは、今の私にもできるのではないか。大丈夫。きっと、ビブリオバトルでの貴重な体験と、アンネが私の背中を押してくれるはずだ。

まずは、前よりももっと多くの本を読んで、多くの人の考えを知っていかうと思ふ。耳をすませば、いろいろな人の声が聞こえる。その声をしっかりと聞くことが、私の最初の一歩だ。

◎三賞等受賞者

金賞	耳をすまそう	湯浅町立湯浅中学校3年	池原 志織
銀賞	言葉で越える国境線	紀の川市立粉河中学校3年	廣橋 尚依
銀賞	夢から目標へ	かつらぎ町立笠田中学校3年	大館 葉奈
銅賞	三秒の文化	和歌山県立桐蔭中学校2年	安野 晴香
銅賞	祖父から学んだこと	串本町立西向中学校3年	谷口 鈴
銅賞	あたたかい命を守りたい	和歌山県立高積中学校3年	喜多 風光
特別賞	日々の大切さ	岩出市立岩出中学校2年	大友 さくら
特別賞	「母が教えてくれたこと」	和歌山県立日高高等学校附属中学校3年	石田 聖葉

◎入賞者

普段言えない祖父への思い	紀美野町立野上中学校2年	日裏 柊吾
弟の存在	和歌山県立田辺中学校2年	西脇 美緒
異文化理解から学ぶ コミュニケーションの大切さ	御坊市日高川町 学校組合立大成中学校3年	中野 歩
転校-毎日を思い出しに-	海南市立東海南中学校2年	森下 実紅
自分になりたい大人	有田市立文成中学校3年	大森 奏鈴
私たちがすべきこと	田辺市立大塔中学校3年	嶋口 絢音
想いを伝えたい	新宮市立熊野川中学校3年	土橋 福実
個性溢れる高齢化社会	田辺市立衣笠中学校3年	鈴木 大和
愛があるところに、平和がある	和歌山県立古佐田丘中学校3年	冷水 詩音
この祭りを消さないために	和歌山県立田辺中学校2年	古久保 亜留久

平成28年度家庭の日啓発促進事業
今年も温もりや優しさがいっぱい
感じられる作品が勢ぞろい!!

「家庭の日」 絵画コンクール

平成28年度
家庭の日 絵画コンクール入賞作品(三賞)



ふれあい賞

UNOをしている家族
和歌山市立雑賀小学校4年
角谷 くらら

和歌山県では、「ふれあいとやすらぎのある家庭づくり」を推進することを目的に、毎月第3日曜日を「家庭の日」と定め、啓発活動を行っています。



ファミリー賞

家族でピクニック
和歌山市立広瀬小学校3年
北谷 香百



ファミリー賞

みんな大好きかきごおり
和歌山市立吹上小学校5年
井上 和星



やすらぎ賞

ぼくのかぞく
かつらぎ町立笠田小学校1年
松下 周平

毎月第3日曜日は家庭の日

家族そろって新入生

小学校に入学する直前のお子さんのいるご家庭にお配りしているリーフレット。

和歌山大学、米澤好史教授や信愛女子短期大学、室みどり名誉教授、その他経験豊かな編集委員の先生にご協力いただいて11回目になりました。子供への関わり方で、「聞けばごく当たり前のことでも、そのように接していないことに気づく」、「今の時期だからこそ、大切だということに気づく」、「保護者と子供の考え方の違いに気づく」、それらのことに一つでも多く気づいてほしいという想いで作成しています。



この「家族そろって新入生」は、こどもの小学校入学にあたって、学校生活へのスムーズな適応に対し、おとうさん、おかあさんに特に大事にしてもらいたい(こころ) (からだ) (まなび)の3つの分野を取り上げました。
こどもの発達のみならず、発達に成長するこの時期は、親としてもこどもの変化に働き、おとうさん、おかあさんともどもを応援するためにこのリーフレットを作成しました。家庭での教育やしつけについて、家族そろって考えてみてください。
仕事と家庭の両方を大切に、家族がみれあう時間をたくさんとって、子育ての時間を楽しみ喜びを持っていきましょう。



平成28年度 子供・若者育成支援県民大会

～つなげよう 次世代へ育成の力を～

内閣府主唱の「子供・若者育成支援強調月間」(11月)に伴い開催するもので、和歌山県の将来を担う子供・若者が夢と希望を持ち続け、心身ともに健やかにたくましく成長していくように、県民みんなで考えようという趣旨で開催しました。

アトラクションには、県立桐蔭中学校2年生 安野晴香さんと和歌山市立高積中学校3年生 喜多風光さんの少年メッセージ2016の発表と、ダンスグループ「ホーミーズ」の皆さんによるダンス披露がありました。

地域の育成力を考えるフォーラムでは、ジュニアリーダーOGや地域で活躍している青少年育成団体によるパネルディスカッションを行いました。

約400名の参加があり、これからの青少年とともに取り組むべきことは何かについて考えていただきました。



県民大会では各種表彰式も行いました

感謝状及び表彰関係(敬称略・順不同)

知事感謝状 青少年健全育成部門【個人】	
よしだ けんじ 吉田 賢二 (和歌山市)	
さかした まさひこ 坂下 政彦 (和歌山市)	
かない よしゆき 金井 克諭暉 (和歌山市)	
たきもと かずひこ 瀧本 和彦 (和歌山市)	
せた こうじろう 瀬田 幸次郎 (田辺市)	
かやま ただお 加山 忠男 (紀の川市)	
こにし のりお 小西 規夫 (紀の川市)	
おかむら きみひろ 岡村 公博 (紀の川市)	
なかたに しんじ 中谷 新治 (紀の川市)	
いさか よしはる 井阪 祥春 (高野町)	

知事感謝状 青少年補導委員会部門【個人】	
ふくだ ミスズ 福田 ミスズ (和歌山市)	
なかにし じゅんろう 中西 準郎 (有田市)	
はたぎき てるみち 畑崎 照道 (御坊市)	
さとう じゅんこ 佐藤 純子 (御坊市)	
しばた たかゆき 芝田 隆行 (御坊市)	
おが まさお 岡 優生 (田辺市)	
そうがわ てつお 寒川 鉄夫 (田辺市)	
なかだて くにかず 中立 邦和 (かつらぎ町)	
ささの たかし 笹野 隆 (印南町)	
いえたか りつお 家高 律雄 (白浜町)	

(公社)和歌山県青少年育成協会 会長表彰 青少年健全育成 【個人】	
はまくち あきみ 濱口 昭美 (和歌山市)	
なかしま こうじ 中嶋 耕治 (和歌山市)	
なくも ゆうこ 南雲 裕子 (和歌山市)	
はらだ あつこ 原田 敦子 (和歌山市)	
みずたに きよこ 水谷 浄子 (海南市)	
すぎたに かつひこ 杉谷 勝彦 (橋本市)	
やぶぞえ りょうこ 藪添 良子 (橋本市)	
しもさか のりよし 下坂 訓義 (橋本市)	

(公社)和歌山県青少年育成協会 会長表彰 青少年健全育成 【団体】
ボーイスカウト新宮第2団 (新宮市)

知事感謝状 青少年健全育成部門【団体】
あしはらちくせいいきあんぜんすいしんいんかい 芦原地区地域安全推進員会 (和歌山市)
いとがちくせいししょうねんいっせいけい 糸我地区青少年育成会 (有田市)

知事感謝状 善行青少年部門【団体】
はしもとせいいねんしどういんれんらくかい 橋本市青年指導員連絡会 (橋本市)

(公社)和歌山県青少年育成協会 会長表彰 善行青少年【個人】	
かわさき こうへい 川崎 滉平 (海南市)	
うめもと かずき 梅本 一樹 (橋本市)	



平成28年度

リ―式次世代健全育成事業

「子供の主体性を育てる活動支援」

地域の繋がりプロジェクト

「第25回いも茶がゆと餅つきの集い」

今年は、有田市の広報誌をとおして市内小学生に参加を呼びかけた結果、箕島小学校より3名、保田小学校より7名、宮原小学校より13名の参加をいただきました。中学生は地元文成中学校より1・2年生、12名の生徒が中学生ボランティアとして、高校生は市外の生徒を含め15名の生徒がジュニアリーダーとしてそれぞれ活動していただきました。老人クラブ17名の参加に始まり保護者、育成会会員まで異年齢集団の活動を行いました。

今年は、ノロウイルスやインフルエンザの流行に危機感をもち、竹の箸(小学生、大人が作った)を煮沸消毒するなど保健所の意見を聞きながら配慮した。また、餅つきにおいても参加者全員がマスクをするなど手洗いは徹底した。後日、健康を害する児童、生徒もなく無事活動を終了することができた。

開催日:平成29年2月11日(土)

開催場所:糸我小学校

主催:糸我地区青少年育成会



白浜町子どもの科学技術工作等体験事業

「パティシエールになろう」デコレーションケーキ作り教室

中学生の先輩(中学生サポーター)たち、小学校の高学年生などの地域の青少年リーダーが、下級生たちを手伝ったり、教えたりして後輩を育成する仕組みづくりを行うことができました。また、教えてくれている先生を真剣に見て聴く力、手伝ってもらいながらも自分で考え創造する力、知らないお友だち同士でもお互いに話し合い、協力し、協調し合える力などが養われ、少しずつかも知れませんが、大変良い成果が得られたと確信しました。今後、地域の人材を継続的に育成していくきっかけになってほしいと思います。

大人や地域のスタッフ、行政職員等々も一緒になって、青少年を地域ぐるみで支援していくことが現在一番求められていることだと考えますので、今後ともご支援をよろしく願いいたします。ありがとうございました。

開催日:平成28年12月3日(土)

開催場所:白浜町立児童館、白浜町中央公民館

主催:白浜町青少年育成町民会議



平成28年度
リレー次世代健全育成事業 「地域ユース・ジュニアリーダー養成キャンプ」

地域の大人、青年が一体になって青少年の健全育成に取り組む体制づくりを働きかけるとともに、地域の青少年が青少年を育てていく環境づくりを推進するため、「地域ユース・ジュニアリーダー養成キャンプ」では地域の核となるリーダーを養成し、地域活動を活性化させるため下記のとおり実施しました。



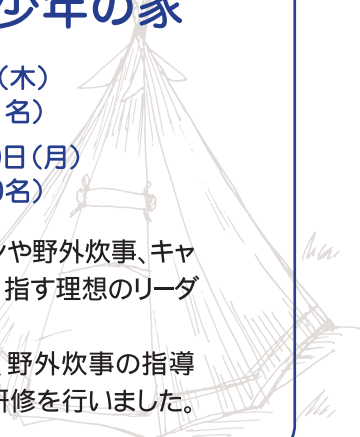
和歌山県立紀北青少年の家

前期:平成28年8月2日(火)～4日(木)
(小学生の部:68名 中学生の部:1名)

後期:平成29年3月18日(土)～20日(月)
(小学生の部:44名 中学生の部:0名)

小学生・中学生ともレクリエーションや野外炊事、キャンプファイヤーを行い、自分たちが目指す理想のリーダーについて話し合いをしました。

中学生は、上記のプログラムの他、野外炊事の指導方法やコミュニケーションについて研修を行いました。

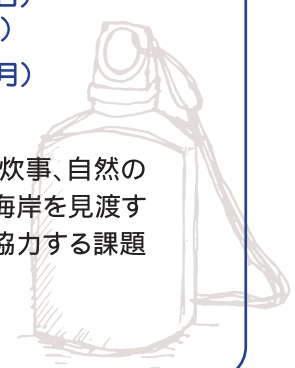


和歌山県立白崎青少年の家

前期:平成28年8月12日(金)～14日(日)
(小学生の部:57名 中学生の部:17名)

後期:平成29年3月25日(土)～27日(月)
(小学生の部:48名 中学生の部:9名)

小学生・中学生ともテント設営や野外炊事、自然の音や風を感じるナイトプログラム、白崎海岸を見渡す白崎オリエンテーリング、班のみんなで協力する課題解決ゲームを行いました。

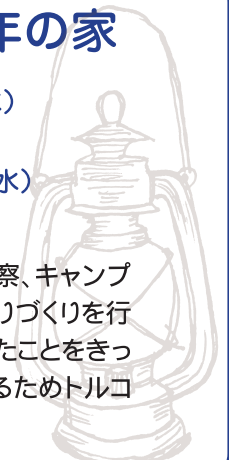


和歌山県立潮岬青少年の家

前期:平成28年8月15日(月)～17日(水)
(小学生の部:27名 中学生の部:3名)

後期:平成28年12月26日(月)～28日(水)
(小学生の部:26名 中学生の部:2名)

小学生・中学生とも野外炊事や星空観察、キャンプファイヤーや工作体験としてトルコのお守りづくりを行いました。また、エルトゥールル号が難破したことをきっかけにした日本とトルコの交流を研修するためトルコ記念館を訪問しました。





平成28年度 市町村民会議等支援事業

ミステリーツアー



各地域における元気な活動をサポートしています。

開催日:平成28年10月15日(土)

開催場所:秋津野ガルテン、和歌山県防災航空センター

主催:海南市青少年育成市民会議

小学4年生から6年生を対象とし、ミステリーツアーに参加した児童が、施設見学や物作り体験を通して、他校児童との交流、また個々の自主性や創造性を育むことを目的に実施しました。

秋津野ガルテンでは、みかんゼリーづくり体験をし、また、和歌山県防災航空センターでは、活動の様子をDVDで鑑賞した後、センター職員の方に施設の事などもお話しいただきました。防災ヘリの格納庫では、ヘリコプターや救助活動等に使われる道具についてお話しいただきました。

事業効果としては、本事業を通して、参加児童相互の交流を深めるとともに、互いに協力し、それを作る方法を学ぶことができた。

また、災害などが起こった時にどのようにして人の命が救えるのか、命を救うためにはどうすればいいのかなどを学ぶことができた。



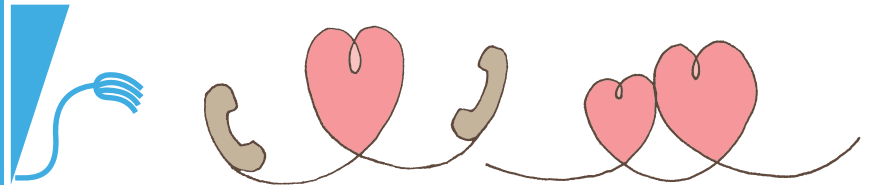
平成29年度 青少年育成協会 主要事業



※夏の子供を守る運動	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		和歌山県青少年育成指導者関係研修会(白浜町)	通常総会	少年メッセージ 2017 和歌山県大会(串本町)	地域ユースジュニアリーダー養成研修(前期)				子供若者育成支援県民大会(上富田町)	地域ユースジュニアリーダー養成研修(後期)			地域ユースジュニアリーダー養成研修(後期)
				7・8月 ※									
				6~9月 家庭の日作品募集									



青少年に関する 相談窓口一覧



“ 教育相談電話 和歌山県教育センター学びの丘

<TEL> 0739-23-1988 (田辺市) <TEL> 073-422-7000 (和歌山市)
(月～金) 9:00～12:00/13:00～17:00 祝日・年末年始を除く

“ ヤングテレホン・いじめ110番 和歌山県警察本部少年課

<TEL> 073-425-7867 <mail> e8205001@pref.wakayama.lg.jp
(月～金) 9:00～17:45 夜間及び土・日・祝日は当直で対応

“ 子どもと家庭のテレフォン110番

<TEL> 073-447-1152
(24時間体制)

“ 若者サポートステーション With You

わかやま<TEL> 073-428-0874 きのかわ<TEL> 0736-32-0874
南 紀<TEL> 0739-24-0874 (月～金) 10:00～17:00 祝日・年末年始を除く

“ 和歌山いのちの電話 社会福祉法人和歌山いのちの電話協会

<TEL>073-424-5000 (10:00～22:00)
毎月10日はフリーダイヤル：0120-783-556 8:00～翌8:00(24時間)

会員の募集について

公益社団法人和歌山県青少年育成協会では、当協会の目的に賛同いただける会員の方を募集しております。ご協力いただきました会費は、青少年の健全育成・非行防止を目的とした各種事業に使わせて頂いております。また、会員の皆様方には「やまびこ」など当協会作成の冊子等をお届けするほか、総会パンフレットなどに会社名やお名前を掲載させていただきます。詳しくは、当協会までお問い合わせ下さい。

会費は 正会員	個人 (年額)	2,000円
	団体 (年額)	5,000円
賛助会員	(年額)一口	10,000円

青少年育成協会は、会員の皆様からいただいた会費によって運営されています。よろしくお願いいたします。



賛助会員さま(敬称略)

平成29年6月1日現在

【和歌山市】

株式会社 浅川組
 井手印刷 株式会社
 稲田病院
 株式会社 稲葉
 岩橋歯科(岩橋 延直)
 株式会社 ウイング
 株式会社 栄和
 遠藤 千晶
 大岩石油 株式会社
 株式会社 オークワ
 花王 株式会社 和歌山工場
 柏木鉄工 株式会社
 株式会社 貴志
 株式会社 紀陽銀行
 北畑 恵美子
 北畑 博史
 株式会社 北畑海苔店
 紀和化学工業 株式会社
 株式会社 小池組
 有限会社 広明
 神路原神社
 株式会社 Kohane
 株式会社 サウスコア
 有限会社 阪口印刷所
 株式会社 酒直
 三友工業 株式会社
 JTB西日本 和歌山支店
 株式会社 島精機製作所
 ShiN 新家 貢
 医療法人 角谷整形外科病院
 和歌山県石油商業組合
 センゴクベンダー 株式会社
 大紀商工
 株式会社 ダイキョウ
 大弘建材 株式会社
 高岸 貢
 大揚興業 株式会社
 大和証券 株式会社 和歌山支店
 竹山 早穂
 谷口 昇二
 玉置 和子
 中和印刷紙器 株式会社
 月山病院
 有限会社 ナカスチ事務器
 株式会社 中長商店
 西岡総合印刷 株式会社

SMBC日興証券 株式会社 和歌山支店
 日本たばこ産業 株式会社 和歌山支店
 医療法人 橋本病院
 前 智恵
 丸貴管鋼 株式会社
 丸新産業 株式会社
 水城会計事務所
 みずほ証券 株式会社 和歌山支店
 三菱UFJモルガンスタンレー証券 株式会社
 株式会社 三武製作所
 合資会社 湊組
 株式会社 湊組
 株式会社 山本進重郎商店
 株式会社 豊工業所
 吉福エンジニアリング 株式会社
 株式会社 和歌山印刷所
 和歌山キワニスクラブ
 一般社団法人 和歌山銀行協会
 一般社団法人 和歌山県建設業協会
 和歌山県信用保証協会
 和歌山県農業協同組合中央会
 和歌山県仏教会
 和歌山トヨタ自動車 株式会社
 株式会社 クレナス
 和歌山東ライオンズクラブ
 和歌山南ロータリークラブ
 和歌山ローリガンズ
 株式会社 和伸
 和扇運輸 株式会社
 和歌山フジ経営コンサルタント 株式会社
 税理士法人 鎌田会計

【海南市】

株式会社 アクセス
 株式会社 サンコー
 オカジ紙業 株式会社
 荻野 昭裕
 カイセキ産業 株式会社
 一般社団法人 海南医師会
 中野BC 株式会社
 株式会社 丸山組

【岩出市】

岩出市商工会
 岩出ロータリークラブ
 株式会社 大陽商会



賛助会員さま(敬称略)

平成29年6月1日現在

【紀の川市】

紀の川市商工会
 紀の里農業協同組合
 公立那賀病院
 粉河車楽ラブ
 トマトゴルフセンター 株式会社
 バンドー化学 株式会社 和歌山工場
 農事組合法人 桃山町植木組合
 和歌山ノーキョー食品工業 株式会社

【橋本市】

伊都高野山ライオンズクラブ
 井脇織物 株式会社
 岡村製油 株式会社
 萱野 忠重
 ジオスター 株式会社 橋本工場
 有限会社 北浦自動車整備
 多田 克己
 橋本ロータリークラブ
 富士香料化工 株式会社
 社会福祉法人 光誠会
 妙中パイル織物 株式会社

【伊都郡】

梅下農機具水道商会
 宗教法人 金剛峯寺
 築野食品工業 株式会社
 浜田屋
 平野 真理
 株式会社 牧野組
 松岡織物 株式会社

【有田市】

NPO法人和歌山野球振興協会 ゆめクラブ

【有田郡】

ありだ農業協同組合
 医療法人 明美会 有田南病院
 有田ライオンズクラブ
 株式会社 オレンジライフ 上野山 良彦
 株式会社 坂口製作所 和歌山工場
 松屋電工 株式会社

【御坊市】

紀伊商事 株式会社
 御坊ライオンズクラブ
 大洋化学 株式会社
 ヨシダエルシス 株式会社

【日高郡】

有限会社 あんちん
 印南町民生委員協議会
 社会福祉法人 印南町社会福祉協議会
 中紀バス 株式会社
 日高町社会福祉協議会
 株式会社 古部組
 みなべ町青少年育成町民会議
 社会福祉法人 みなべ町社会福祉協議会
 みなべ町民生児童委員協議会
 社会福祉法人 美浜町社会福祉協議会
 美浜町青少年育成町民会議
 ヤマホ工業 株式会社
 社会福祉法人 由良町社会福祉協議会
 由良町青少年育成町民会議
 株式会社 みなべ自動車学校

【田辺市】

蒲田 嵩 商店
 紀南建設業協同組合
 紀南農業協同組合
 野村 富也

【西牟婁郡】

株式会社 後工務店
 白浜観光協会
 日置川開発 株式会社
 福原ニードル 株式会社
 株式会社 ヤマヨテクスタイル

【新宮市】

新宮地方建設業協同組合
 田中建設 株式会社
 新宮市立少年相談センター

【東牟婁郡】

浦島観光 株式会社 ホテル浦島
 串本ロータリークラブ
 太地漁業協同組合
 株式会社 中の島

協賛等

和歌山県遊技業協同組合
 ニュース和歌山 株式会社
 公益財団法人 和歌山県水上安全協会
 一般財団法人 和歌山県交通安全協会
 社会福祉法人 和歌山県共同募金会
 和歌山特報社
 新宮ライオンズクラブ

新規会員さま(敬称略)

【個人】

赤松 正和	池上 順一	池田 八主雄	井澤 清
石井 豊	石橋 章弘	井上 崇	井端 和滋
井本 嘉宏	今井 智栄子	内山 昭	江口 伸二
榎本 善行	大木 貴裕	岡田 由理	小川 千登世
大倉 一郎	大西 基夫	海堀 不二夫	片山 雅生
門 靖夫	川端 真理	笠原 英治	川口 朋久
川嶋 幸夫	木皮 享	北方 ひろ子	北山 尚有
木村 宏平	木村 佳和	清原 末男	楠本 通明
久保 正彦	栗田 佳樹	桑原 義登	小池 佐々夫
小西 秀文	小崎 育子	小林 理恵	齊藤 弘一
阪口 貴保	坂口 雅代	坂本 成司	櫻井 康雄
櫻田 総一郎	佐武 可菜	澤田 卓也	下垣内 裕美
杉谷 繁雄	杉村 秀二	杉本 善和	曾和 信介
高田 候男	橋 一郎	田中 彰一	田中 忠男
辻内 富晴	辻脇 昌義	中井 弘	中尾 充雄
奈良垣 利之	西崎 英士	新田 豊美	西谷 昌子
西山 栄作	野井 和重	野尻 正典	野田 義文
塙阪 隆	濱岡 弘行	吐前 聖二	東山 佳央
平田 裕昭	藤上 勝海	藤森 弘之	古井 孝朋
古田 充司	堀 匠	前田 和秀	前田 良造
増田 浩至	松本 憲治	松本 肇	水林 正美
南垣内 智宏	南山 勝成	村岡 直哉	森 一司
森中 寛仁	保井 元吾	山口 暁広	山田 成紀
山田 恒次	山本 佳之	和田 光司	和平 幸勝

【団体】

印南町商工会 青年部

【賛助】

株式会社 後工務店	岡村製油 株式会社
税理士法人 鎌田会計	社会福祉法人 光誠会
株式会社 Kohane	ShiN 新家 貢
野村 富也	三菱UFJモルガンスターレー証券
和歌山フジ経営コンサルタント 株式会社	富士香料化工 株式会社